

非イオン性造影剤のシリンジタイプを拡充

『イオパーク 240シリンジ (100mL)』

『オイパロミン 370シリンジ (80mL)』新発売

2006年7月10日

コニカミノルタエムジー株式会社（社長：谷田清文、本社：東京都新宿区）は、X線用非イオン性造影剤『イオパーク 240シリンジ (100mL)』と、X線用非イオン性尿路・血管造影剤『オイパロミン 370シリンジ (80mL)』を7月10日より新発売いたします。

コニカミノルタでは、イオパミドールを主成分とする非イオン性尿路・血管造影剤『オイパロミン』のバイアルタイプを1996年7月に発売し造影剤市場に参入いたしました。その後、同造影剤のシリンジタイプや高濃度タイプを発売し、ラインアップの拡充を図ると同時に、イオヘキソールを主成分とする非イオン性造影剤『イオパーク』を2001年9月に発売し、さらに品揃えを充実させました。

『イオパーク』シリーズでは、点滴注入に、あるいは詰め替えて注射器用にと、状況に合わせて使い分けができるバイアルタイプの『イオパーク 300/350』を各3品種(20mL、50mL、100mL)、詰め替えの手間がなく簡便・衛生的にご使用いただけるシリンジタイプの『イオパーク 300シリンジ』を3品種(50mL、80mL、100mL)、『イオパーク 350シリンジ』を1品種(100mL)ラインアップしております。

『オイパロミン』シリーズでは、バイアルタイプの『オイパロミン 150/300/370』を全8品種、シリンジタイプの『オイパロミン 300/370シリンジ』を全4品種ラインアップしております。『イオパーク』シリーズ、『オイパロミン』シリーズともにバリエーションが豊富で好評を得ております。

近年CTの高速化、診断精度の向上により、シリンジ製品がますます汎用されております。このような医療環境ニーズに合わせ、コニカミノルタでは新たに中濃度タイプの『イオパーク 240シリンジ (100mL)』と、高濃度タイプの『オイパロミン 370シリンジ (80mL)』を発売し、更に、ラインアップを拡充いたしました。

コニカミノルタでは、これからも医療用フィルム及び機器の事業実績を活かし、診断用医薬品分野でもお客様のニーズに対応した商品の開発・販売に努力してまいります。

■ 商品名・薬価基準価格：

商 品 名	規 格	薬価基準価格*
イオパーク 240シリンジ	100mL 5筒	38,140円
オイパロミン 370シリンジ	80mL 5筒	29,570円

(\*薬価基準価格は商品の包装単位に換算)

■ 商品の種類：

イオパーク 240シリンジ	X線用非イオン性造影剤 (イオヘキソールを主成分とする注射液)
オイパロミン 370シリンジ	X線用非イオン性尿路・血管造影剤 (イオパミドールを主成分とする注射液)

■ 製造販売元： 富士製薬工業株式会社（東京都千代田区）

■ 発売開始日： 2006年7月10日



イオパーク 240シリンジ



オイパロミン 370シリンジ

本件に関するお問い合わせ先

報道関係： コニカミノルタホールディングス株式会社 広報G 小木曾

T e l : 0 3 ( 6 2 5 0 ) 2 1 0 0

お 客 様： コニカミノルタエムジー株式会社 造影剤営業部

T e l : 0 3 ( 3 3 4 9 ) 5 1 8 9